

校歌

大木 惇夫 作詞
小倉 朗 作曲

元気よく



校歌

大木 惇夫 作詞
小倉 朗 作曲

一、波静かなる金沢の やはらぐ光よき学び舎
眞理の窓をあけてこそ 花の香りも微風も
知恵の証しをはこぶなれ
われら努めん勞つかん 直く正しくたくましく
満ちくる潮

やすらひの日の
光のために

二、明るき眉や春秋の つきせぬ望みよき友どち
学てふ海にひそまでは いかで眞珠の光添ふ
徳のしるべを求むべき
われら突めんいそしまん 強くすがしく美しく
満ち来る潮

さいはひの日の
光のために

三、かがよふ緑若人の 血潮のたぎりよき夢あり
理想の火をば焚きてこそ 虹の微も青空も
道の啓しを示すなれ
われら励まんあこがれん 清く楽しくつつましく
満ち来る潮

花ひらく日の
光のために